

富山県鉱工業生産の動き

～ 平成17年(2005年)4月分 ～

(平成16年の原指数・季節調整済指数を年間補正しました。)

総合指数

平成12年(2000年) = 100、季節調整済

	17年4月	前月比(%)	前年同月比(%)
生産指数	107.4	0.8	0.1
在庫指数	95.6	9.7	5.4

1 生産指数(季節調整済指数)は107.4と前月に比べ0.8%上昇し、4ヵ月連続で上昇した(図表)。

これは13業種中、化学工業、パルプ・紙・紙加工品工業など5業種が低下したものの、一般機械工業、金属製品工業など8業種が上昇したためである。

業種別にみると、一般機械工業は金属工作機械などの増加により前月比31.6%上昇の130.7となり、金属製品工業は金属製建具などの増加により前月比2.0%上昇の92.1となった。他方、化学工業が医薬品などの減少により前月比10.5%低下の113.9となり、パルプ・紙・紙加工品工業が紙などの減少により前月比7.5%低下の88.9となった。

この結果、13業種中、平成12年基準の指数100を上回っている業種は、電気機械工業(134.4)、一般機械工業(130.7)、非鉄金属工業(118.3)、化学工業(113.9)、鉄鋼業(111.6)、プラスチック製品工業(109.2)の6業種となった。

なお、前年同月比(原指数)は0.1%低下し、5ヵ月連続で前年を下回った。

2 在庫指数(季節調整済指数)は95.6と前月に比べ9.7%低下し、3ヵ月ぶりに低下した(図表)。

これは13業種中、金属製品工業、プラスチック製品工業など7業種が上昇したものの、影響の大きい化学工業、電気機械工業など6業種が低下したためである。

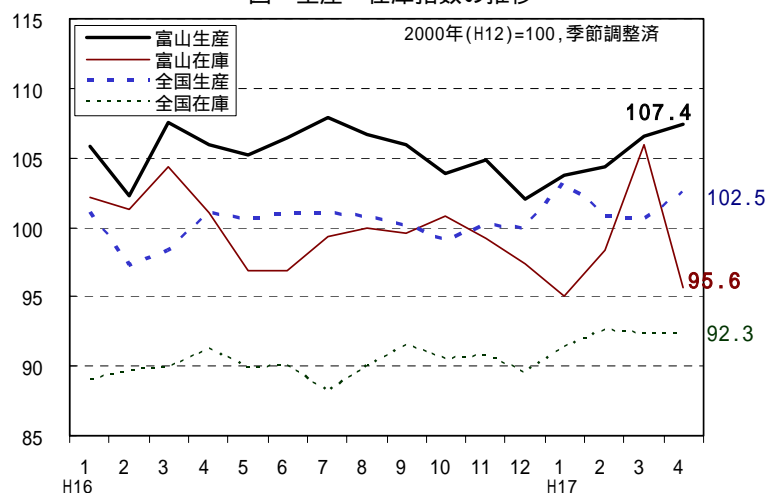
なお、前年同月比(原指数)は5.4%低下し、2ヵ月ぶりに前年を下回った。

指数の動き

平成12年(2000年)=100、季節調整済指数

	富山県		全国		
	生産指数	在庫指数	生産指数	在庫指数	
平成16年	1月	105.8	102.1	101.0	89.1
	2月	102.3	101.3	97.2	89.7
	3月	107.5	104.4	98.4	89.9
	4月	105.9	101.1	101.0	91.2
	5月	105.2	96.9	100.5	89.9
	6月	106.4	96.9	101.0	90.0
	7月	107.9	99.3	101.1	88.2
	8月	106.7	99.9	100.8	90.0
	9月	106.0	99.6	100.2	91.5
	10月	103.8	100.8	99.1	90.5
	11月	104.8	99.2	100.2	90.8
	12月	102.0	97.4	100.0	89.5
平成17年	1月	103.7	95.1	103.2	91.4
	2月	104.4	98.3	100.8	92.6
	3月	106.6	105.9	100.6	92.3
	4月	107.4	95.6	102.5	92.3

図 生産・在庫指数の推移



・ 問い合わせ先：富山県経営管理部統計調査課 TEL 076-444-3193(直通)

・ 次回公表予定日：平成17年7月25日(月)

・ 「富山県鉱工業生産の動き」は、HP「とやま統計ワールド」でご覧になれます。

<http://www.pref.toyama.jp/sections/1015/>

平成17年4月分 業種別の主な動向

主な業種は寄与率（全体に与える影響）の大きい順に掲載
 ウェイトは10000分比で算出

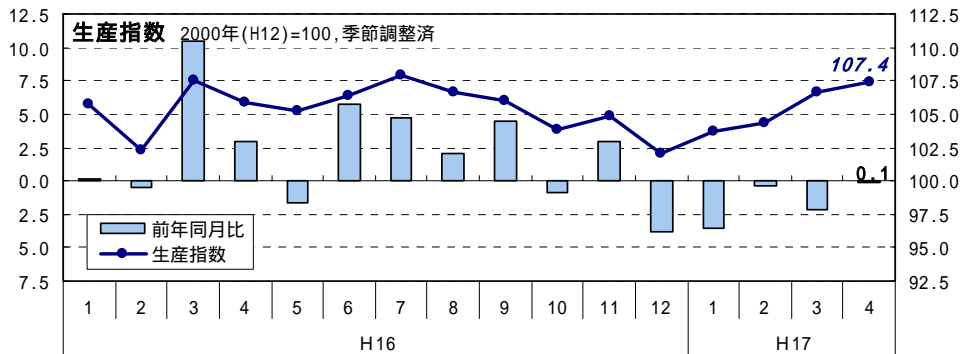
<生産> (指数 107.4 (前月比+0.8%))

上昇した業種(8業種)

主な業種	ウェイト	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)	寄与した主な品目
一般機械工業	819.7	130.7	31.6	23.9	金属工作機械など
金属製品工業	1911.2	92.1	2.0	4.7	金属製建具など
電気機械工業	1631.2	134.4	1.5	5.1	回転・静止電気機器など

低下した業種(5業種)

主な業種	ウェイト	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)	寄与した主な品目
化学工業	1946.3	113.9	10.5	0.5	医薬品など
パルプ・紙・紙加工品工業	526.5	88.9	7.5	4.4	紙など
食品工業	411.8	84.8	5.3	3.5	飲料など



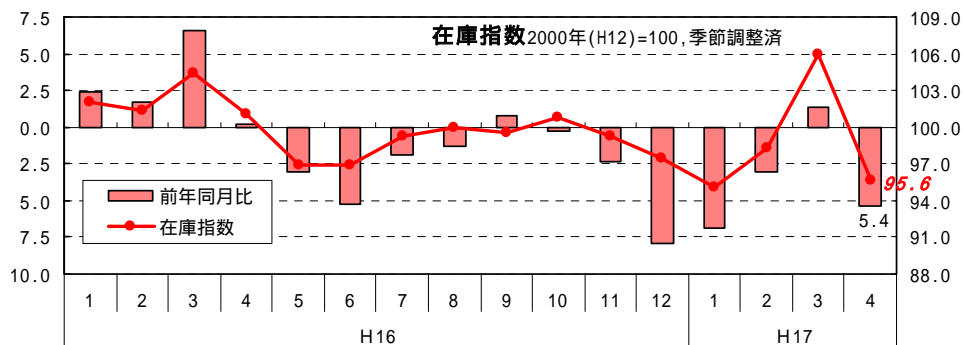
<在庫> (指数 95.6 (前月比 9.7%))

低下した業種(6業種)

主な業種	ウェイト	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)	寄与した主な品目
化学工業	2329.6	104.3	27.9	12.7	医薬品など
電気機械工業	270.1	55.5	33.1	34.2	回転・静止電気機器など
非鉄金属工業	580.4	94.5	6.5	9.2	アルミニウム二次精錬など

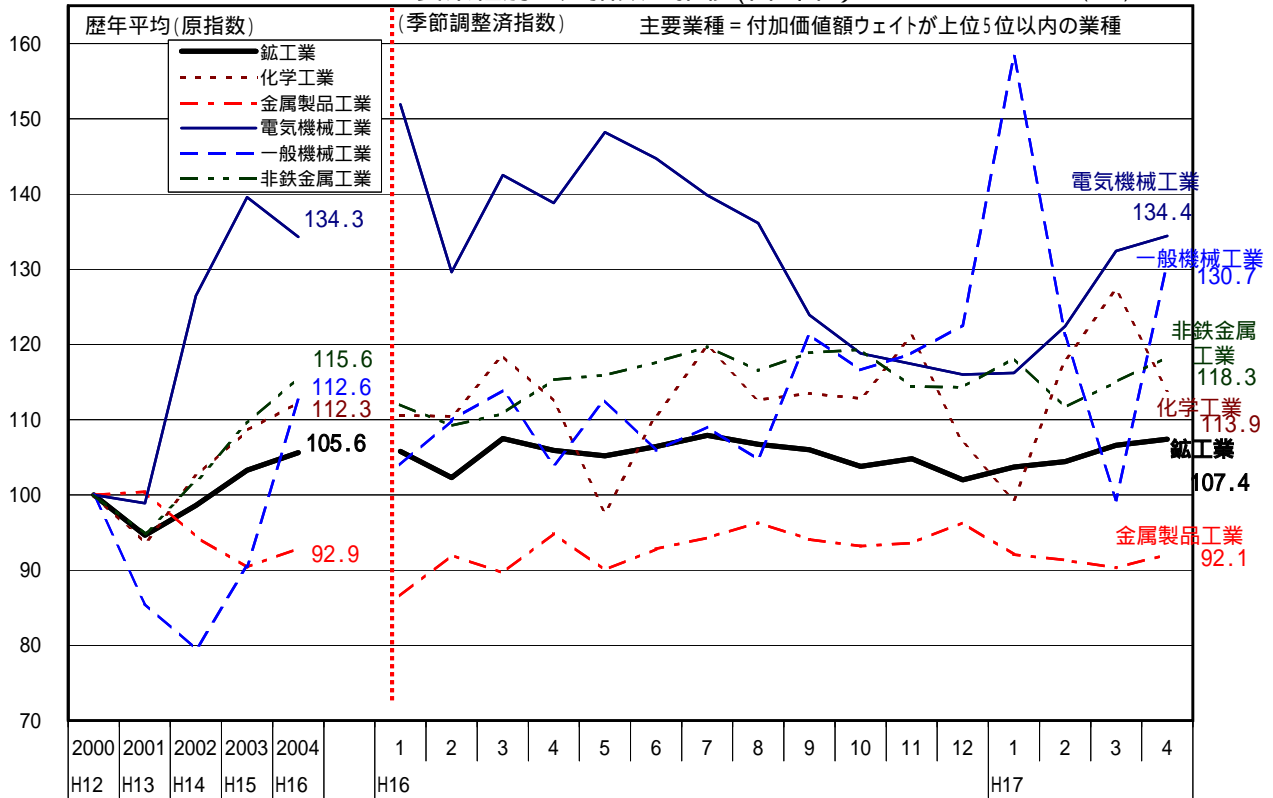
上昇した業種(7業種)

主な業種	ウェイト	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)	寄与した主な品目
金属製品工業	2190.9	78.7	2.3	16.3	金属製建具など
プラスチック製品工業	731.2	103.6	3.8	10.5	その他プラスチック製品など
輸送機械工業	111.9	111.5	10.1	12.7	自動車部品など



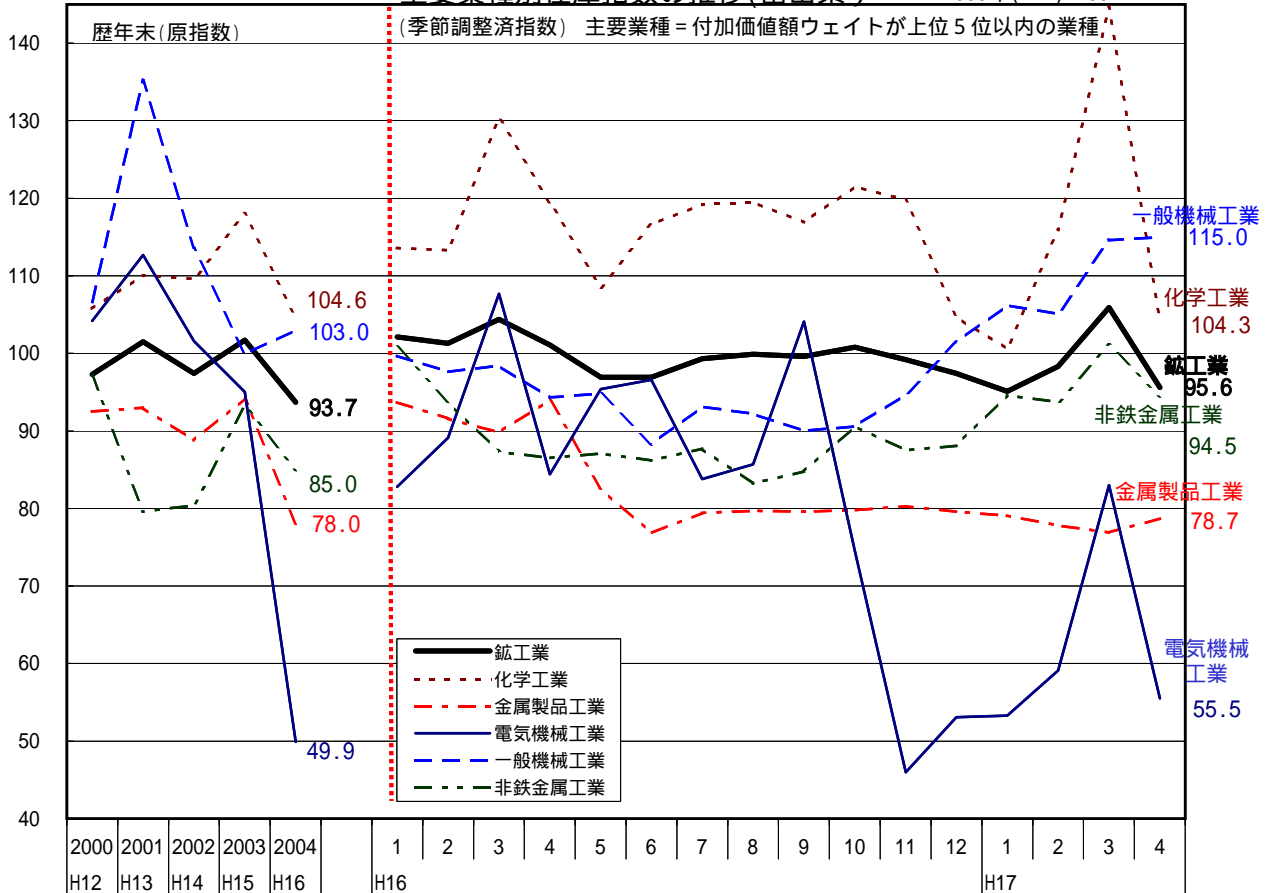
主要業種別生産指数の推移(富山県)

2000年(H12)=100



主要業種別在庫指数の推移(富山県)

2000年(H12)=100



品目数 Items	鉱工業 Mining and manufacturing										C.Y	2000		
	211	最終需要財 Final demand goods						生産財 Producer goods		127			9	
		75	47	投資財 investment goods		24	消費財 Consumer goods							
				資本財 Capital goods	建設財 Construction goods		耐久消費財 Durable consumer goods	非耐久消費財 Non-Durable consumer goods						
ウェイト Weight	10,000.0	4,286.7	2,318.9	662.1	1,656.8	1,967.8	21.2	1,946.6	5,713.3	5,518.4	194.9			
平成 12年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	C.Y	2000
13年	94.6	93.2	93.4	89.4	95.0	93.0	107.0	92.8	95.7	95.8	93.1	93.1	C.Y	2001
14年	98.6	95.3	92.2	89.3	93.3	98.9	111.6	98.8	101.1	101.2	97.3	97.3	C.Y	2002
15年	103.3	98.1	93.4	93.0	93.5	103.7	90.2	103.9	107.1	107.4	99.3	99.3	C.Y	2003
16年	105.6	101.0	96.8	109.8	91.5	106.1	72.9	106.5	108.9	109.4	97.2	97.2	C.Y	2004
平成16年 期	105.2	100.8	96.4	109.7	90.1	107.3	72.6	107.5	108.6	109.0	97.6	97.6	Q1	2004
期	105.8	98.2	94.3	103.7	90.4	101.4	68.5	101.7	111.6	112.4	93.5	93.5	Q2	
期	106.9	102.8	96.9	107.0	93.3	109.4	71.0	109.7	109.8	110.1	99.8	99.8	Q3	
期	103.5	101.4	98.4	116.8	91.6	105.8	75.4	106.5	104.8	105.1	96.9	96.9	Q4	
平成17年 期	104.9	101.4	98.4	124.5	87.8	106.8	66.7	107.0	107.7	107.7	106.2	106.2	Q1	2005
平成16年 1月	105.8	100.4	94.1	100.0	91.6	108.0	76.9	108.2	109.3	109.8	92.2	92.2	Jan	2004
2月	102.3	97.7	97.4	113.3	88.6	101.7	73.0	101.5	106.1	106.2	100.8	100.8	Feb	
3月	107.5	104.4	97.8	115.8	90.0	112.3	67.8	112.7	110.5	110.9	99.8	99.8	Mar	
4月	105.9	102.2	98.5	109.8	94.7	106.9	69.8	107.4	109.2	109.5	98.6	98.6	Apr	
5月	105.2	94.7	95.8	112.3	87.6	91.5	62.6	91.9	112.1	112.9	87.3	87.3	May	
6月	106.4	97.7	88.7	89.0	89.0	105.7	73.2	105.9	113.5	114.7	94.7	94.7	Jun	
7月	107.9	104.1	96.9	104.5	93.9	112.8	64.7	113.0	111.8	112.1	98.5	98.5	Jul	
8月	106.7	101.4	94.9	106.1	93.4	107.0	70.0	107.3	110.6	110.8	105.7	105.7	Aug	
9月	106.0	102.9	98.8	110.5	92.5	108.5	78.3	108.8	107.0	107.4	95.1	95.1	Sep	
10月	103.8	100.9	97.7	111.7	92.2	105.4	83.6	105.6	105.0	105.3	96.4	96.4	Oct	
11月	104.8	103.9	97.1	118.1	89.8	112.3	83.0	112.5	104.9	105.1	96.8	96.8	Nov	
12月	102.0	99.5	100.3	120.6	92.8	99.7	59.6	101.4	104.6	104.9	97.4	97.4	Dec	
平成17年 1月	103.7	102.1	111.3	167.3	90.1	91.8	59.7	92.1	104.4	104.3	108.7	108.7	Jan	2005
2月	104.4	100.4	96.5	114.4	86.7	109.0	70.6	108.9	107.7	107.8	103.7	103.7	Feb	
3月	106.6	101.7	87.5	91.8	86.6	119.6	69.7	120.1	110.9	111.1	106.3	106.3	Mar	
4月	107.4	104.5	101.1	138.9	87.6	108.9	61.2	109.4	110.3	110.6	100.8	100.8	Apr	
季節調整済指数前月比(%)	0.8	2.8	15.5	51.3	1.2	8.9	12.2	8.9	0.5	0.5	5.2	5.2		
原 指 数	106.0	101.1	93.6	120.9	82.7	110.0	62.1	110.5	109.7	109.7	110.0	110.0		
原指数前年同月比(%)	0.1	0.5	0.9	23.7	8.9	0.3	11.8	0.3	0.5	0.5	1.2	1.2		

品目数 Items	鉱工業 Mining and manufacturing										C.Y	2000		
	149	最終需要財 Final demand goods						生産財 Producer goods		92			8	
		49	27	投資財 investment goods		16	消費財 Consumer goods							
				資本財 Capital goods	建設財 Construction goods		耐久消費財 Durable consumer goods	非耐久消費財 Non-Durable consumer goods						
ウェイト Weight	10,000.0	5,433.0	2,926.3	627.1	2,299.2	2,506.7	22.3	2,484.4	4,567.0	4,369.0	198.0			
平成 12年	97.3	93.6	91.7	90.8	92.0	95.7	109.8	95.6	101.8	101.5	108.7	108.7	C.Y	2000
13年	101.5	98.5	94.6	101.1	92.8	103.0	118.2	102.8	105.0	104.8	109.4	109.4	C.Y	2001
14年	97.4	100.3	93.8	91.5	94.4	107.9	66.8	108.2	94.0	92.9	120.0	120.0	C.Y	2002
15年	101.7	104.6	95.4	90.4	96.8	115.2	74.6	115.6	98.2	96.8	130.0	130.0	C.Y	2003
16年	93.7	88.4	78.1	56.0	84.2	100.3	38.2	100.8	100.0	98.5	133.4	133.4	C.Y	2004
平成16年 期	104.4	109.7	92.8	80.6	94.8	128.7	53.5	129.4	98.5	97.5	123.9	123.9	Q1	2004
期	96.9	98.4	82.4	79.4	83.4	117.1	41.7	117.9	95.2	94.1	120.2	120.2	Q2	
期	99.6	99.1	84.8	82.6	86.3	117.0	47.0	117.6	98.1	96.8	126.0	126.0	Q3	
期	97.4	94.0	79.3	57.0	85.8	110.4	32.6	111.2	101.4	100.1	129.0	129.0	Q4	
平成17年 期	105.9	111.2	84.3	79.6	84.2	141.3	37.2	142.1	100.1	98.9	130.5	130.5	Q1	2005
平成16年 1月	102.1	105.5	95.3	87.6	97.5	117.2	61.3	117.0	99.1	98.2	118.4	118.4	Jan	2004
2月	101.3	102.5	93.0	81.3	96.1	114.1	46.2	114.8	99.8	98.7	123.2	123.2	Feb	
3月	104.4	109.7	92.8	80.6	94.8	128.7	53.5	129.4	98.5	97.5	123.9	123.9	Mar	
4月	101.1	105.2	92.9	78.3	98.2	120.3	40.5	121.0	95.3	94.3	121.1	121.1	Apr	
5月	96.9	96.5	86.3	79.3	88.3	108.6	40.7	109.4	97.9	96.8	121.0	121.0	May	
6月	96.9	98.4	82.4	79.4	83.4	117.1	41.7	117.9	95.2	94.1	120.2	120.2	Jun	
7月	99.3	101.1	83.7	73.9	86.6	120.5	50.3	121.1	97.3	96.2	122.6	122.6	Jul	
8月	99.9	100.9	84.2	73.2	86.7	121.0	37.3	121.8	98.9	97.7	126.2	126.2	Aug	
9月	99.6	99.1	84.8	82.6	86.3	117.0	47.0	117.6	98.1	96.8	126.0	126.0	Sep	
10月	100.8	100.8	83.1	68.8	86.7	121.1	52.5	121.8	100.4	98.9	132.3	132.3	Oct	
11月	99.2	97.3	80.2	52.2	86.5	117.6	47.2	118.2	101.2	99.9	130.9	130.9	Nov	
12月	97.4	94.0	79.3	57.0	85.8	110.4	32.6	111.2	101.4	100.1	129.0	129.0	Dec	
平成17年 1月	95.1	91.1	80.6	63.0	85.5	103.1	30.5	103.2	101.0	99.8	125.7	125.7	Jan	2005
2月	98.3	96.1	79.6	61.3	84.5	115.7	38.5	116.6	101.3	99.9	130.8	130.8	Feb	
3月	105.9	111.2	84.3	79.6	84.2	141.3	37.2	142.1	100.1	98.9	130.5	130.5	Mar	
4月	95.6	92.0	81.4	72.5	85.0	104.9	25.4	105.6	99.2	98.0	126.5	126.5	Apr	
季節調整済指数前月比(%)	9.7	17.3	3.4	8.9	1.0	25.8	31.7	25.7	0.9	0.9	3.1	3.1		
原 指 数	96.2	93.6	82.1	77.8	83.3	107.0	25.5	107.7	99.3	98.1	124.4	124.4		
原指数前年同月比(%)	5.4	12.5	12.3	7.4	13.4	12.8	37.3	12.7	4.1	3.9	4.5	4.5		

生産、在庫の年数値は原指数である。
 在庫の年数値は年末値、四半期数値は期末値である。
 最終需要財(鉱工業又は他の産業に原材料等として投入されない製品。ただし、建設財を含み、企業消費財を除く。)
 投資財(資本財と建設財の合計)
 資本財(家計以外で購入される製品で、原則、想定耐用年数が1年以上で比較的購入価格が高いもの。)
 建設財(建築工事に用いる資材及び衛生用陶磁器等の建築物に付随する内装品及び土木工事に用いる資材)
 消費財(家計で購入される製品。耐久消費財と非耐久消費財の合計)
 耐久消費財(原則、想定耐用年数1年以上で、比較的購入単価が高いもの。)
 非耐久消費財(原則、想定耐用年数1年未満又は比較的購入単価が安いもの。)
 生産財(鉱工業又は他の産業に原材料等として投入される製品。ただし、企業消費財を含み、建設財を除く。)
 鉱工業用生産財(鉱工業の生産工程に、原材料、燃料、部品、容器、消耗品、工具等として再投入される製品)
 その他用生産財(非鉱工業用の原材料、燃料、容器、消耗品及び企業消費財)

鋳工業指数利用者のために（利用上の注意）

1 作成目的

鋳工業の生産及び在庫状況を数量的に調査し、富山県における鋳工業の動向を総合的に把握することを目的とする。

2 基準時及びウェイト算定年次

指数の基準時は平成12年(2000年)である。したがって、指数値は平成12年の平均を100.0とした比率で示されている。また、ウェイトも平成12年の産業構造により作成されている。平成12年基準は、平成15年9月19日に公表し、同年7月分指数から適用するとともに、平成10年(1998年)まで遡及計算を行っている。

3 分類

分類は、日本標準産業中分類(若干の組み替えを行っている)に準拠した「業種分類」と、品目の経済的用途に着目した「特殊分類(財別)」の2つの分類による。

4 指数の種類及び採用品目数

	採用品目数				ウェイト算定基準
	計	製造工業	鋳業	電力・ガス事業	
生産指数	209	206	1	2	付加価値額
生産者製品在庫指数	147	146	0	1	在庫額

・生産指数(付加価値額ウェイト) 生産活動の生産水準の動き

・生産者製品在庫指数 生産製品が出荷されずに生産者段階に残っている在庫の動き

受注生産等で在庫を把握する必要がないものや、在庫の把握が極めて困難で数値が得られない品目があるため、生産者製品在庫指数の採用品目数は、生産指数より少ない。特殊分類は、財用途が2財にわたる(4品目)ものはウェイトを分割して各財毎に集計しているため、業種分類と特殊分類では採用品目数が一致していない。また、採用単位は、製品数量単位及び製品固有単位を基本としている。

5 総合指数の算式

総合指数の算式は、品目別指数を基準時のウェイトで総合する基準時固定加重算術平均法(ラスパイレス算式)による。具体的には次のとおり。

$$I_t = \frac{\sum P_{io} Q_{it}}{\sum P_{io} Q_{io}} = \sum \frac{P_{io} Q_{io}}{\sum P_{io} Q_{io}} \times \left[\frac{Q_{it}}{Q_{io}} \right] = \sum \frac{W_{io}}{\sum W_{io}} \times \left[\frac{Q_{it}}{Q_{io}} \right]$$

$I_{t, \dots, t}$ 時点の総合指数

$P_{io, \dots}$ 品目別平成12年平均単価(生産指数は品目別平成12年平均付加価値単価)

$Q_{io, \dots}$ 品目別平成12年1ヶ月平均数量(基準数量)

$Q_{it, \dots}$ 品目別比較時数量

$W_{io, \dots}$ 品目別平成12年ウェイト(ウェイトは鋳工業に対する万分比)

6 季節調整方法

センサス局法(X-12-ARIMA)を採用

季節調整済指数 = 原指数 ÷ (季節指数 × 曜日・祝祭日指数)

平成17年1月以降の季節指数は、平成16年の季節指数を適用している。

7 その他

本書記載の数値を転載するときは、「富山県鋳工業生産の動き」による旨を明記してください。この月報の前月公表値が修正報告により若干変更されている場合があります。内容についてのお問い合わせは、下記あてにお願いします。

〒930-8501 富山市新総曲輪1番7号
富山県 経営管理部 統計調査課 商工係
Tel:076-444-3193(直通) / E-mail: tokei4@pref.toyama.lg.jp